

## 本書の構成とねらい

- 1 本書は、児童生徒への適切な指導について、具体的な事例をもとにまとめたものです。
- 2 事例の作成にあたっては、栃木県総合教育センターにおいて、平成26年度の教育相談に関する研修を受講した方々から、日頃、各学校で課題に感じていることをお聞きし、その中から、特に多く挙げられた「不登校、不適應状態にある児童生徒」「人間関係がうまく作れない児童生徒」「学習意欲が低下している児童生徒」に関する事例を小、中、高等学校の学校段階ごとに作成しました。
- 3 各事例については、児童生徒をどのように見立てるのかという児童生徒理解、それをもとにした学級・ホームルーム担任としてのかかわり、校内における組織的な対応（指導目標の設定や役割分担など）、さらに保護者や他機関等との連携について例示するという構成になっています。
- 4 本書に示しました児童生徒理解とその対応の仕方はあくまでも一つの例です。各校におかれましては、実際に支援が必要な児童生徒の状態像をしっかりと見つめながら、本書を参考に事例検討会を行うなど、支援を充実させていただくようお願いします。